



川口千里プロフィール

ドラマー

1997年、愛知県生まれ。5歳でドラムを始め、8歳から「手数王」こと菅沼孝三氏に師事している。

「YouTube」でのドラム演奏動画は世界中から注目され、その総再生回数は現在およそ4,000万回。

また、世界的なドラム関連サイト「ドラマーワールド」で世界のトップドラマー500人に選ばれた

日本人二人の内の一でもある。2013年、若干16歳で待望の1stアルバム「A LA MODE」をリリース。

2014年6月にはLAでレコーディングされた2ndアルバム「Buena Vista」をリリース。

ライブでは2014年1月にLAでの単独ライブが大成功。4月にはブルーノート東京で世界的ミュージシャンの

リー・リトナー氏とも共演。夏にはE-girlsのアリーナツアーのサポートを務める。

2015年3月にはライブDVD「Senri Kawaguchi Live Tour 2014”Buena Vista”」をリリース。

2016年12月にはサウンドプロデュースにフィリップ・セスを迎え、LAでコーディングした待望のメジャーデビューアルバム

「CIDER ~Hard&Sweet~」をキングレコードからリリース。2017年にはそのリリースツアーを全国7箇所で行い、好評を博す。

9月にはそのアルバムのレコーディングメンバーと共に東京ジャズに出演、横浜、名古屋、大阪のツアーも行う。その横浜公演の模様を

収録したライブDVD & ブルーレイ「SENRI KAWAGUCHI TRIANGLE LIVE IN YOKOHAMA 2017」もリリース。

横浜で行なった公演は雑誌「JAZZ JAPAN」で2017ベストライブパフォーマンスに選ばれる。

またこの年、アメリカのドラム専門誌「DRUMHEAD MAGAZINE」の表紙を飾り、18ページに渡り特集される。

さらにファンクベースの巨匠、ブーツィ・コリンズのアルバム「World Wide Funk」にも参加。12月には

ブルーノート東京オールスター・ジャズ・オーケストラのメンバーとしてデビッド・サンボーンと、

2019年1月にはマークス・ミラーとも共演。ガスリー・ゴバンやアルフォンソ・ジョンソン、エリック・マリエンサルなど

海外ミュージシャンのジャパンツアーに参加するなど、現在はライブやスタジオワークなど国内外を問わず多彩に活躍中。

